



12月 つくしぐみだより



東野川保育園みんなの家

令和元年 11月 25日

クリスマスにお餅つき、楽しみがいっぱいの12月がやってきました。みなさまにとってはどのような1年でしたでしょうか。元気に遊び回る子どもたちの姿に、この1年での成長を感じます。感染症が流行り始める季節でもあります。手洗い・うがいで今年の最後まで元気いっぱい過ごしていきたいと思えます。



親睦会

先日は、お忙しい中、親子親睦会にお越しいただきましてありがとうございました。自由遊びや朝の会などカーテン越しに見たお子さんの姿はいかがだったでしょうか？ 登園後からあまり時間もたっていないことから、まだ本領発揮(!?)していないお子さんもいました。「外に誰かいる!」「ママだ」とすぐに気づき、そわそわするお子さんもいましたね。お天気に恵まれ、喜多見ふれあい広場でのごんぐり拾いやお弁当の時間など、子どもたちや保護者の方にとって貴重な時間となっていたら幸いです。

クラスの様子

今、つくし組では給食を食べ終わった後、自分が使った食器やスプーン、コップを自分で片付けています。給食の配膳台まで陶器のお皿を両手でしっかり持って運びます。お皿やコップを丁寧に重ねることにだいぶ慣れてきました。食器の数が多い日は何往復もしたりと大変ですが…(笑) 最近、給食当番も始めました。二人ひと組で前に出て、いただきますの挨拶をみんなに呼びかけています。「今日は誰が当番だっけ?」「明日は誰?」と毎日楽しみな様子も見られます。これからは保育士が盛り付けた給食を自分たちでテーブルまで運ぶことも取り入れていきたいと思っています。

食育

11月の食育はキノコでした。エノキダケチームとシイタケチームにわかれて、ほぐしたり、いしづきを取ったりしました。まず香りをかいてみると「わぁキノコくさーい」の声。エノキダケのほぐしは順調にいったものの、シイタケチームはいしづき取りに苦戦。カサを手にくるりとねじって、ようやく取れると歓声があがりました。キノコはお昼にスープにいただきました。「あ、このシイタケには(いしづきを取ったのは)〇ちゃんて書いてあるよ」なんて保育士に言われるとお椀をのぞき込んでパクパク…、あっという間に売り切れました! 12月はタマネギの食育を行う予定です。



ストックのお願い

布パンツのお子さんは失敗した時に備えてズボンのストックを切らさないようお願いいたします。おむつが多すぎますとお子さん自身がストックを出しにくいいため、おむつは適切な枚数でお願いいたします。ご不明な点がございましたら、担任までお尋ねください。

